

令和 8 年度

富山県立大学大学院 工学研究科(博士後期課程)

夏入試 (総合工学専攻)

冬入試 (総合工学専攻)

学生募集要項

- 1 一般選抜
- 2 外国人留学生特別選抜
- 3 社会人特別選抜

【出願上の注意】

TOEIC 及び TOEFL には複数種類があるので、本学が指定するものを確認
のうえ、余裕をもって受験しておくこと。

富山県立大学大学院工学研究科入学試験実施本部



〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

TEL0766-56-7500 (代表)



ホームページアドレス <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

お問合せメールアドレス admission@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学大学院工学研究科（博士後期課程）入学者受入れ方針

〔アドミッション・ポリシー〕

富山県立大学は、視野が広く人間性が豊かで、創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材を育成するとの目的に沿って、学部から大学院への一貫した教育体制を築いています。特に、大学院工学研究科では、時代のニーズに適合した研究・開発により成果をあげ得るような、創造力と実践力を備えた高度の専門技術者および研究者を養成することに力を注いでいます。

以上のような教育方針のもと、大学院工学研究科では、学生の成長を確かなものにするため、次のような心構えや意欲を持った学生の受入を選抜の基本方針としています。

- 1 専門分野における基礎学力を備え、最先端の知識や技術を学ぶ熱意がある。
- 2 幅広い視野をもって、新しい技術課題や研究課題にチャレンジする意欲がある。
- 3 自然・環境を大切にし、高度の専門技術者または研究者として、地域及び国際社会に貢献しようとする意欲がある。

以下に示すアドミッション・ポリシーは専攻毎に定められた博士前期課程のものであり、総合工学専攻では、これらのポリシーを尊重しながら入学者選抜を行います。

機械システム工学分野では特に次のような人を求めます

環境に調和する循環型社会の実現に向けて、幅広い視野と高度な機械工学分野の専門能力を身につけ、モノづくりの視点から資源・エネルギーなどの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

電気電子工学分野では特に次のような人を求めます

電気電子工学の体系的な知識を獲得し未知の課題を積極的に解決できる専門能力を身につけて、技術イノベーションにも柔軟に対応できる専門技術者または研究者として、持続可能で豊かな社会のための今日的課題に立ち向かう意欲のある人

環境・社会基盤工学分野では特に次のような人を求めます

環境工学、社会基盤工学の各分野における高度な専門知識と技術、マネジメント能力を身につけ、安心・安全で持続可能な循環型社会の構築に取り組む意欲のある人

生物・医薬品工学分野では特に次のような人を求めます

生物工学及び医薬品工学分野の基礎知識を基盤とした革新的な研究開発を通して、高度な専門能力を身につけ、持続可能社会及び健康長寿社会の実現に取り組む意欲のある人

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜を実施し、筆記試験、口述試験、面接を組み合わせた試験を行い、出願書類の内容等を総合して選抜します。

目 次	頁
1 一般選抜学生募集要項……………	1～
2 外国人留学生特別選抜学生募集要項……………	13～
3 社会人特別選抜学生募集要項……………	25～
4 工学研究科(博士後期課程)案内……………	37～

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士後期課程)一般選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
総 合 工 学 専 攻 (機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 生物・医薬品工学分野)	6 名

2 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び令和 8 年 3 月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
 (大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者)
- (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの

※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

- (1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。 インターネット出願の詳細については、5 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

(2) 出願期間

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 業 績 調 査 書	出願を希望する分野に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの (所定の用紙)
④ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
⑤ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出願資格 (6) 該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑥ 資 格 免 許 証 等	出願を希望する分野に関連する各種免許証等、参考となるとと思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)

出 願 書 類 等	摘 要
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要)
④ 受 験 許 可 書	他大学大学院博士後期課程に在籍中の者は、学長又は研究科長の、官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに代わる書類を提出すること。(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、5～8ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人(入学志願者)負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入)
⑧ 研 究 計 画 書 機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 } のみ	本研究科での研究計画書 (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑨ TOEIC 又は TOEFL スコア (生物・医薬品工学分野のみ)	生物・医薬品工学分野志願者は、TOEIC 又は TOEFL スコアを提出すること。 本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内(夏入試は令和4年7月5日以降、冬入試は令和5年1月7日以降)に受験した <u>TOEIC L&R (公開テスト) 又は TOEFL (iBT)</u> の成績を証明する書類を、下記のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R (公開テスト) の場合】 ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。(申請コード 00040702) ・「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・「Test Taker Score Report (スコアレポート)」の原本を提出する。 ○ 夏入試の志願者については、スコアのみ提出期限を令和7年7月31日(木)(期間内必着)とする。また、スコアを提出後、より良いスコア(令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したのもでもよい。)がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和7年7月31日(木)(期間内必着)とする。 ※ <u>TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。</u> ※ TOEIC L&R (公開テスト) 及び TOEFL (iBT) は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。

出 願 書 類 等	摘 要
⑩ そ の 他	ア 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票（市区町村長発行の在留資格が記載されたもの（住民票が発行されない場合は旅券の写し））及び保証書（本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式）を提出すること。 なお、出願書類には、この住民票記載の氏名を用いること。 イ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 ウ いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。） ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ（https://www.pu-toyama.ac.jp/）で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合せ先：0766-56-7500（代表） エ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和 7 年 5 月 21 日（水）まで ＜冬入試＞ 令和 7 年 11 月 14 日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 オ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒 9 3 9 - 0 3 9 8 富山県射水市黒河 5 1 8 0 TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



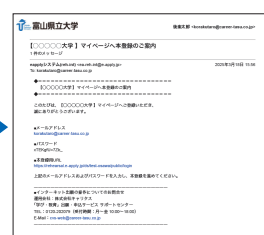
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

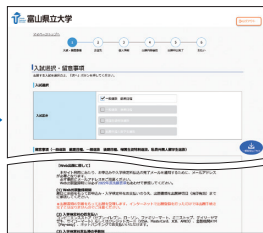


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



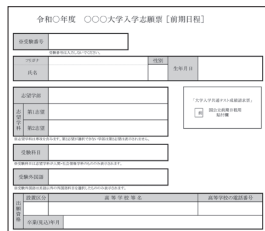
⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

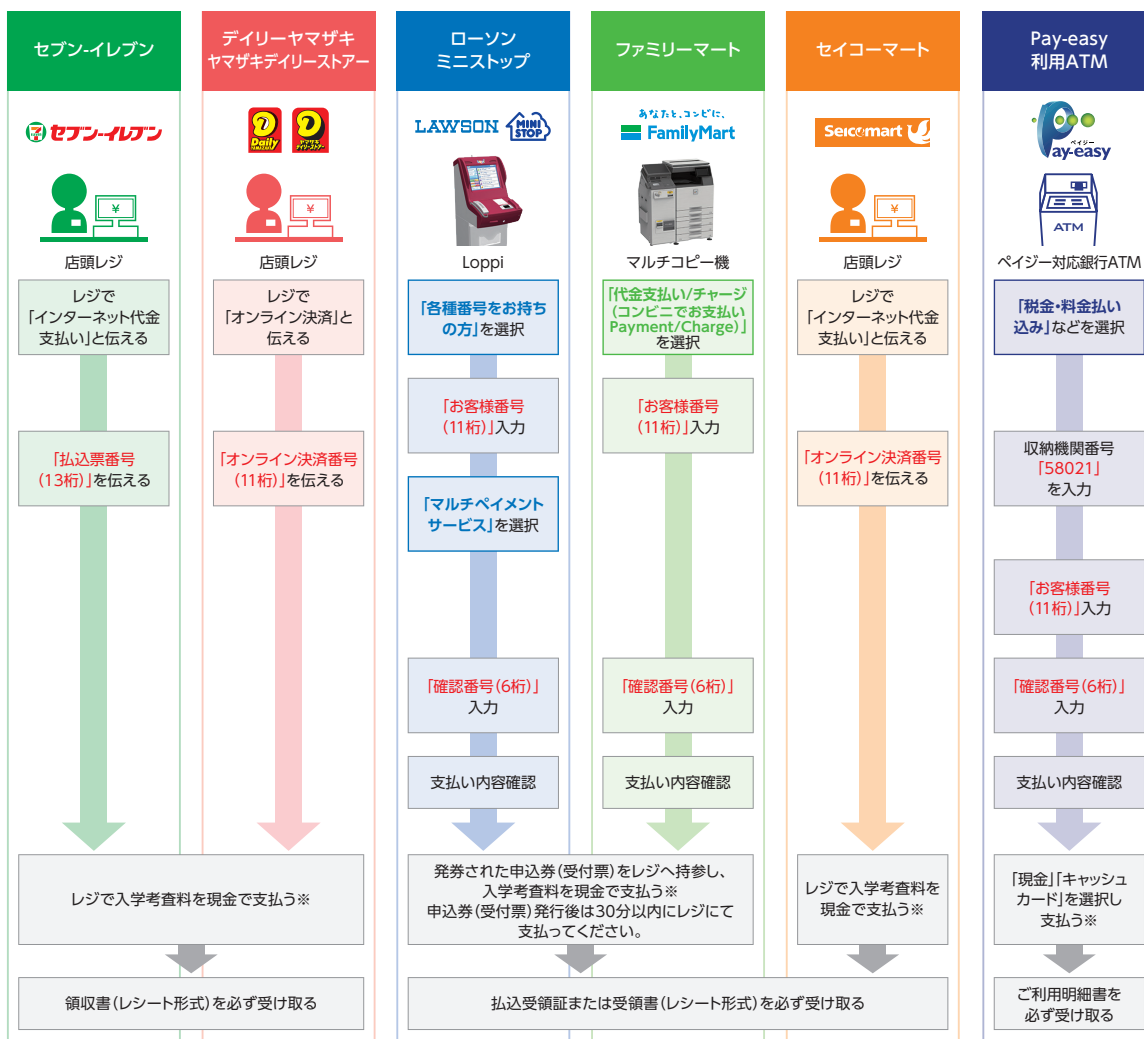
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、
市販の角形2号封筒に
貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学分野	修士論文の概要、TOEIC/TOEFL スコア、面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和7年8月20日（水）13：15～
	〈冬入試〉 令和8年1月26日（月）15：00～
機械システム工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・機械システム工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、修士論文等及び研究計画について20分程度で説明する。プロジェクト等を用いても構わない。
電気電子工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・電気電子工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。 ・研究内容及び研究計画について質疑を行う。
環境・社会基盤工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・環境・社会基盤工学分野に関連した質問を行う。
生物・医薬品工学分野	面接（口述試験を含む。） ・主に提出された修士論文の概要及び成績証明書等に基づいて行う。また、生物・医薬品工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、予め提出した修士論文の概要を踏まえて、自身の修士論文と研究計画の内容をパワーポイントなどのプレゼンテーションソフトにまとめて発表する（10分間）。その後、発表内容に基づいて質疑応答を行う。受験者は、希望する受入教員と予め連絡を取ること。

（注1）TOEIC又はTOEFLスコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

（注2）集合時刻（別途案内）を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学（射水キャンパス）

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

6 合格発表

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 282,000円 （富山県の住民の場合 188,000円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ <u>ただし、本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学料は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学料は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。
- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。
- ③ いったん納付された入学料は次の場合を除き、返還しない。
ア 入学料を過払いした場合
イ 入学料を二重に払い込んだ場合
＜返還請求方法＞
「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。
送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係
問合先：0766-56-7500（代表）
- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学料・授業料等

(1) 入学料・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学料は不要</u>
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。

- (ア) 個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
- (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
- (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
- (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

外国人留学生特別選拔

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士後期課程)外国人留学生特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
総 合 工 学 専 攻 (機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 生物・医薬品工学分野)	若干名

2 出 願 資 格

日本の国籍を有しないで、在留資格が『留学』又は入学時に『留学』に変更できる見込みのある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び令和 8 年 3 月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
 [大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者]
 - (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの
- ※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

(1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、17 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

短期滞在の査証申請等のため必要と大学が認めた場合は、受験票を個別に早めて発行することがある。希望する者は、速やかに申し出ること。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
④ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出願資格 (6) 該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑤ 資 格 免 許 証 等	出願を希望する分野に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A 4 サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)

出 願 書 類 等	摘 要
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要)
④ 受 験 許 可 書	他大学大学院博士後期課程に在籍中の者は、学長又は研究科長の、 官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに 代わる書類を提出すること。(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出 願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように确实 に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の 登録 後、行うことができる。 支払い方法は、17～20 ページの「インターネット出願の流れ」を確 認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付 用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意するこ と。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人 (入学志願者) 負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期 課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究 内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所 定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は1,500～2,000 字程度、英語の場合は700～1,000 語 程度で記入)
⑧ 住 民 票	市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されな い場合は旅券の写し)
⑨ 保 証 書	本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式
⑩ 研 究 計 画 書 機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 } のみ	本研究科での研究計画書 ※日本語又は英語で記入すること (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑪ TOEIC 又は TOEFL スコア (生物・医薬品工学分野のみ)	生物・医薬品工学分野志願者は、TOEIC 又は TOEFL スコアを提出す ること。 本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内(夏入試は令和 4年7月5日以降、冬入試は令和5年1月7日以降)に受験した <u>TOEIC L&R (公開テスト) 又は TOEFL (iBT)</u> の成績を証明する書類を、下記 のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R (公開テスト) の場合】 ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。(申請コード 00040702) ・「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・「Test Taker Score Report (スコアレポート)」の原本を提出する。

出 願 書 類 等	摘 要
	○ 夏入試の志願者については、スコアのみ提出期限を令和 7 年 7 月 31 日（木）（期間内必着）とする。また、スコアを提出後、より良いスコア（令和 4 年 7 月 5 日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和 7 年 7 月 31 日（木）（期間内必着）とする。 ※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。 ※ TOEIC L&R（公開テスト）及び TOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑫ そ の 他	ア 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 イ いったん受理した考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。） ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。 請 求 書 様 式 は 本 学 ホ ー ム ペ ー ジ （ https://www.pu-toyama.ac.jp/ ） で 確 認 す る か、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合せ先：0766-56-7500（代表） ウ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和 7 年 5 月 21 日（水）まで ＜冬入試＞ 令和 7 年 11 月 14 日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 エ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ
からアクセス

▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



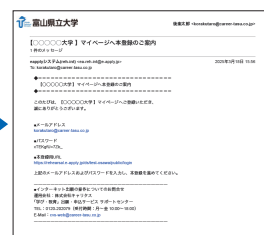
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

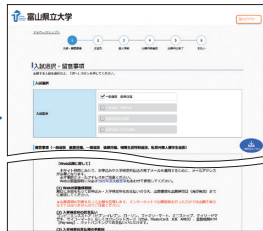


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



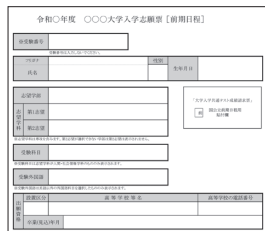
⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

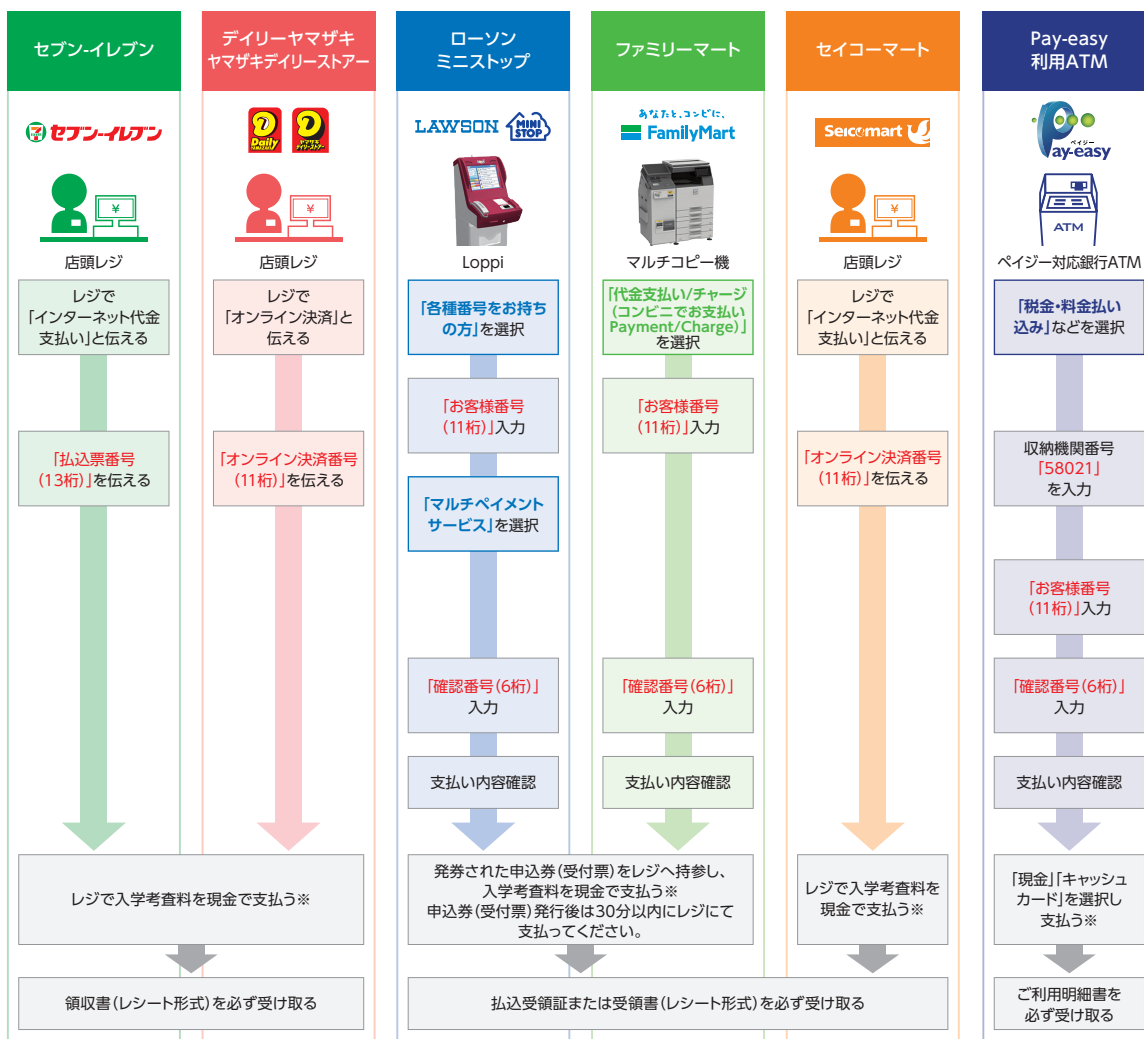
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時
 一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時
 一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時
 外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
 富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
 学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
 ※ダウンロード・印刷のうえ、
 市販の角形2号封筒に
 貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
 提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
 必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ず A 4 用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学分野	修士論文の概要、TOEIC／TOEFL スコア、面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和 7 年 8 月 20 日（水）13：15～
	〈冬入試〉 令和 8 年 1 月 26 日（月）15：00～
機械システム工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・機械システム工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、修士論文等及び研究計画について 20 分程度で説明する。プロジェクト等を用いても構わない。
電気電子工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・電気電子工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて 20 分程度で発表する。発表スライドを収めた PC 等を持参すること。 ・研究内容及び研究計画について質疑を行う。
環境・社会基盤工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・環境・社会基盤工学分野に関連した質問を行う。
生物・医薬品工学分野	面接（口述試験を含む。） ・主に提出された修士論文の概要及び成績証明書等に基づいて行う。また、生物・医薬品工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、予め提出した修士論文の概要を踏まえて、自身の修士論文と研究計画の内容をパワーポイントなどのプレゼンテーションソフトにまとめて発表する（10 分間）。その後、発表内容に基づいて質疑応答を行う。受験者は、希望する受入教員と予め連絡を取ること。

（注 1）TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

（注 2）集合時刻（別途案内）を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学（射水キャンパス）

〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

6 合格発表

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

在留資格認定証明書の交付申請等のため必要と大学が認めた場合は、入学手続を個別に早めて行うことがある。希望する者は、合格発表後に速やかに申し出ること。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 2 8 2 , 0 0 0 円 （富山県の住民の場合 1 8 8 , 0 0 0 円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ ただし、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学金は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
 なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。
- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。
- ③ いったん納付された入学金は次の場合を除き、返還しない。
 ア 入学金を過払いした場合
 イ 入学金を二重に払い込んだ場合
 <返還請求方法>
 「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。
 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係
 問合先：0766-56-7500（代表）
- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学金・授業料等

(1) 入学金・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	本学太学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンをを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。

- (ア) 個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
- (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
- (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
- (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

社会人特別選抜

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士後期課程)社会人特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
総 合 工 学 専 攻 (機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 生物・医薬品工学分野)	若干名

2 出 願 資 格

教育研究機関、官公庁、企業等に在職し、所属長（公務員は任命権者）の受験許可を得た者で、かつ次のいずれかに該当し、入学時現在で2年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び現在社会人学生で令和 8 年 3 月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
 [大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者]
- (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの
 ※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

(1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、29 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 業 績 調 査 書	出願を希望する分野に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの (所定の用紙)
④ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
⑤ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出願資格 (6) 該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑥ 資 格 免 許 証 等	出願を希望する分野に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4 サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。

出 願 書 類 等	摘 要
② 修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要。)
④ 受 験 許 可 書	所属長が作成し、厳封したもの(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、29～32ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人(入学志願者)負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語程度で記入)
⑧ 研 究 計 画 書 機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野 } のみ	本研究科での研究計画書 (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑨ TOEIC 又は TOEFL スコア (生物・医薬品工学分野のみ)	生物・医薬品工学分野志願者は、TOEIC 又は TOEFL スコアを提出すること。 本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内(夏入試は令和4年7月5日以降、冬入試は令和5年1月7日以降)に受験した <u>TOEIC L&R (公開テスト) 又は TOEFL (iBT)</u> の成績を証明する書類を、下記のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R (公開テスト) の場合】 ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。(申請コード 00040702) ・「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・「Test Taker Score Report (スコアレポート)」の原本を提出する。 ○ 夏入試の志願者については、スコアのみ提出期限を令和7年7月31日(木)(期間内必着)とする。また、スコアを提出後、より良いスコア(令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。)がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和7年7月31日(木)(期間内必着)とする。

出 願 書 類 等	摘 要
	※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。 ※ TOEIC L&R (公開テスト) 及び TOEFL (iBT) は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑩ 業 績 調 書	研究上の業績調書 (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式) 研究等に関連する論文の別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し
⑪ そ の 他	ア 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票（市区町村長発行の在留資格が記載されたもの（住民票が発行されない場合は旅券の写し））及び保証書（本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式）を提出すること。 なお、出願書類には、この証明書記載の氏名を用いること。 イ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 ウ いったん受理した入学検査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学検査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。） ②入学検査料を二重に払い込んだ場合 <返還請求方法> インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学検査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ (https://www.pu-toyama.ac.jp/) で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合先：0766-56-7500（代表） エ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 <夏入試> 令和 7 年 5 月 21 日（水）まで <冬入試> 令和 7 年 11 月 14 日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 オ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



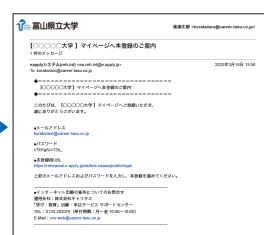
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

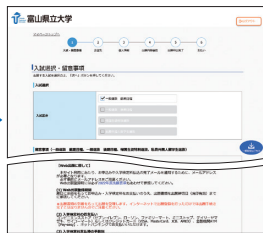


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



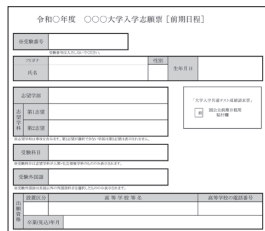
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

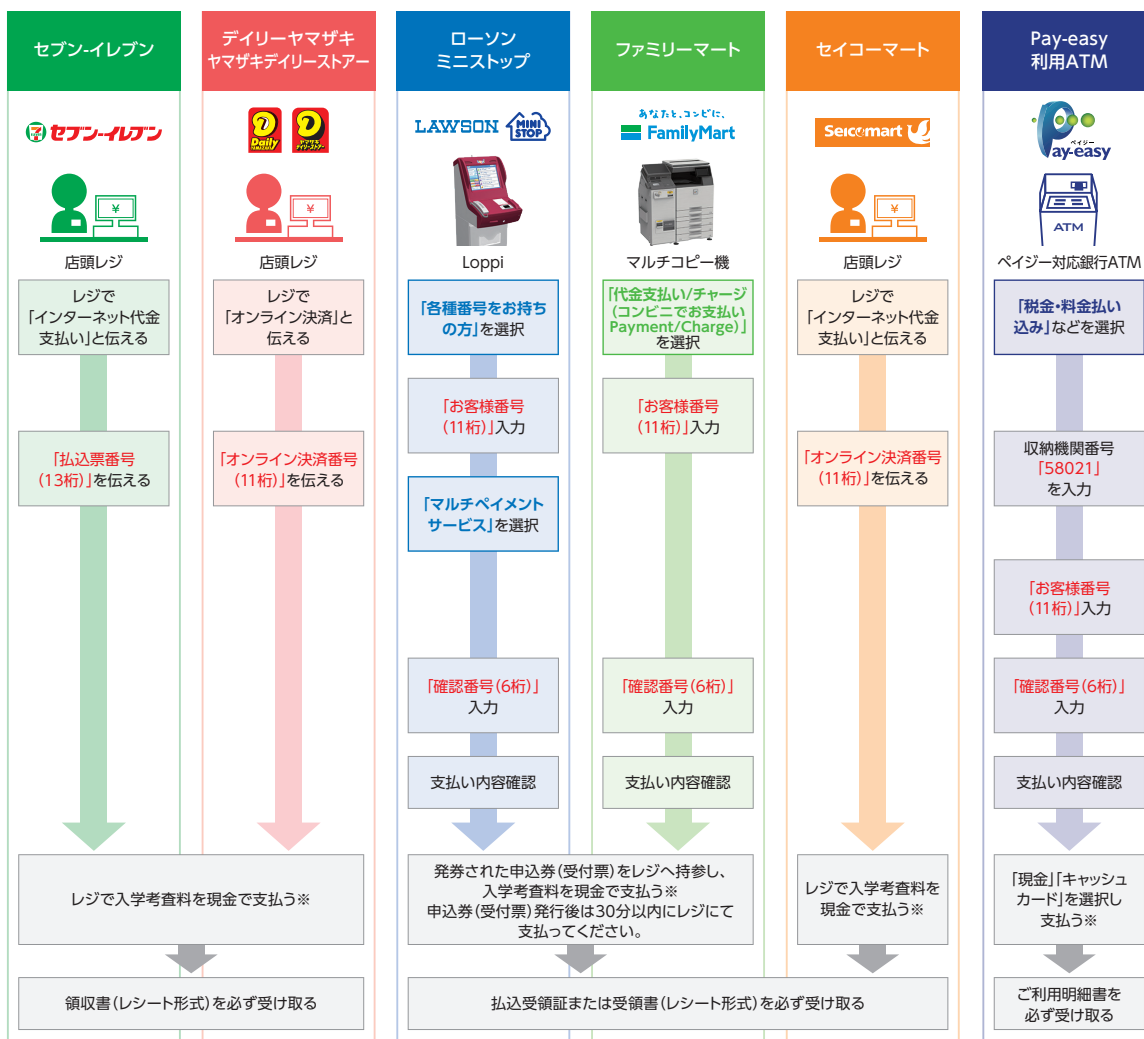
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時
 一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時
 一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時
 外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
 富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
 学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
 ※ダウンロード・印刷のうえ、
 市販の角形2号封筒に
 貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
 提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
 必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

機械システム工学分野 電気電子工学分野 環境・社会基盤工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学分野	修士論文の概要、TOEIC／TOEFL スコア、面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和7年8月20日（水）13：15～
	〈冬入試〉 令和8年1月26日（月）15：00～
機械システム工学分野	口述試験 - 修士論文等の概要、研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 - 機械システム工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、修士論文等及び研究計画について20分程度で説明する。プロジェクト等を用いても構わない。
電気電子工学分野	口述試験 - 修士論文等の概要、研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 - 電気電子工学分野に関連した質問を行う。 - プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。 - 研究内容及び研究計画について質疑を行う。
環境・社会基盤工学分野	口述試験 - 修士論文等の概要及び研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 - 環境・社会基盤工学分野に関連した質問を行う。
生物・医薬品工学分野	面接（口述試験を含む。） 主に提出された修士論文等の概要、成績証明書及び業績調書等に基づいて行う。また、生物・医薬品工学分野に関連した質問を行う。 受験者は、予め提出した修士論文等の概要を踏まえて、自身の修士論文等と研究計画の内容をパワーポイントなどのプレゼンテーションソフトにまとめて発表する（10分間）。その後、発表内容に基づいて質疑応答を行う。 受験者は、希望する受入教員と予め連絡を取ること。

（注1）TOEIC又はTOEFLスコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

（注2）集合時刻（別途案内）を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学（射水キャンパス）

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

6 合格発表

総 合 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 2 8 2 , 0 0 0 円 （富山県の住民の場合 1 8 8 , 0 0 0 円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ ただし、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学金は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。

なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。

- ③ いったん納付された入学金は次の場合を除き、返還しない。

ア 入学金を過払いした場合

イ 入学金を二重に払い込んだ場合

＜返還請求方法＞

「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。

送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係

問合先：0766-56-7500（代表）

- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学金・授業料等

(1) 入学金・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集へ届け出ること。
- 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。

- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
- (ア) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
 - (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
 - (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
 - (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

工学研究科(博士後期課程)案内

富山県立大学大学院工学研究科（博士後期課程）案内

I 総合工学専攻各分野の概要等

1 機械システム工学分野の概要

機械システム工学分野では、環境に配慮した安全で安心な社会の構築を目指した、先端的で高度な機械工学とその周辺分野の専門知識を身につけ、斬新な創造力と思考力を発揮することができる高度専門技術者および研究者を養成する。

この目標に向かって、基礎技術の高度化、エネルギーの変換と有効利用、材料の力学特性の解明、設計生産技術の向上、新材料の生産と加工等を中心に、①熱流体工学部門、②固体力学・設計生産工学部門、③材料設計加工工学部門の3部門を軸として教育、研究を行う。

(1) 各部門の概要

① 熱流体工学部門

環境調和のためのエネルギーの高効率変換や有効利用に深く関わる熱流体現象の基礎と応用を研究する。

熱の移動や物質の流れを伴う諸現象を、連続体として取り扱うマクロな立場からだけでなく、ミクロな立場からも研究している。実験的手法と数理科学的手法とを有機的に連携させながら研究する。代表的なテーマとして、航空宇宙工学に現れる高速・高温現象、電子機器の冷却などがある。

② 固体力学・設計生産工学部門

環境調和型の技術開発を目標に、材料強度や摩擦摩耗、機械設計法について研究する。

ここでは、金属・非金属・複合材料・生体などを対象とした強度特性、応力シミュレーション、強度設計、摩擦摩耗（トライボロジー）についてや、設計支援システム（CAD/CAM）、免振・耐震システムについて研究する。

③ 材料設計加工工学部門

環境調和に配慮した新材料や新加工プロセスの開発、研究を行う。

工業材料（金属、高分子、複合材料、金属間化合物など）の生産、加工、性能評価などの基礎および応用研究を行っている。例えば、材料のミクロ構造と力学特性の関係、変形によるひずみや組織を制御した材料の加工法など、省資源、省エネルギーの観点からも重要な技術であり、産業界に貢献できる高度な研究を行っている。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

2 電気電子工学分野の概要

学部及び大学院博士前期課程教育の基盤の上に、電気電子工学の体系的な知識を獲得し未知の課題を積極的に解決できる専門能力を身につけて、技術イノベーションにも柔軟に対応できる専門技術者または研究者として、持続可能で豊かな社会のための今日的課題に立ち向かう意欲のある人材の養成を教育の理念とする。

電気電子工学分野は、電子デバイス工学部門と電子通信システム部門の2部門からなり、パワーエレクトロニクス、集積回路や電子材料などの電子デバイス技術と、光計測技術、電磁波工学やシステム制御などの電子通信システム技術について、教育と研究を行う。

(1) 各部門の概要

① 電子デバイス工学部門

便利で快適且つ省エネな生活には、半導体集積回路、機能性電子デバイス、センサデバイス、パワーエレクトロニクスデバイス等の高性能化が必須で、さらにデバイスを組み込んだ電子回路設計やシステム開発が必要である。本部門では、これらのデバイスの作製に関する材料・技術の開発や、電子回路やシステムに関する研究を行う。

② 電子通信システム工学部門

安全・安心で快適な生活を実現するためには、身の回りのモノ・コトに関する情報を計測する技術と、それをヒトとつなぐ情報通信技術、およびそれらを制御するシステムが必要である。本部門では、高信頼性無線ネットワークを実現するための技術、電磁波・光波による物質内部の高精度計測および可視化技術、システム制御の理論と技術によるシステム開発に関する研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

3 環境・社会基盤工学分野の概要

地域から地球の様々な規模における環境問題の解決や社会基盤の構築には、本質的な理解に根ざした専門知識・技術・研究推進能力と俯瞰的な視野が必要であり、また国際的な視点と情報発信も求められる。本分野では、環境工学、社会基盤工学分野における最先端の研究で世界をリードする研究者あるいは技術者の育成を目指す。

(1) 各部門の概要

① 環境・社会基盤工学部門

環境資源の高度利用・循環利用に関する技術開発、水、大気、土壌環境の質的評価と修復技術、廃棄物の環境負荷解析、新規エネルギーの利用と貯蔵技術の開発などの研究を行っている。また、気候変動や自然災害のリスク評価と防災技術の開発、社会基盤施設の維持管理、地域計画の立案などの研究を行っている。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

4 生物・医薬品工学分野の概要

生物・医薬品工学分野では、持続可能社会及び健康長寿社会の実現に向けて、高度な専門能力を身につけた次世代を担う技術者・研究者を育成するため、実験を重視した少人数制での大学院教育を行う。具体的には、① 酵素化学工学、② 応用生物プロセス学、③ 微生物工学、④ 生物有機化学、⑤ 機能性食品工学、⑥ 植物機能工学、⑦ 応用生物情報学、⑧ 製薬化学工学、⑨ バイオ医薬品工学の9部門を設置し、微生物・植物機能・有機合成を利用した有用物質生産技術の開発、健康維持・増進のための機能性食品の開発、ゲノム情報利用技術の開発、低分子医薬品および高分子バイオ医薬品の開発、製剤・微細加工技術の開発に取り組む。

(1) 各部門の概要

① 酵素化学工学部門

酵素化学、応用微生物学、蛋白質工学、遺伝子工学、有機合成化学等の技術を駆使して、新規酵素等の単離、遺伝子組換えによる大量生産、高次構造の解明等の基礎研究や、これらの酵素の有用物質合成や健康診断への利用等に関する研究を行う。

② 応用生物プロセス学部門

生体反応の素子である酵素、微生物細胞等を触媒とするバイオプロセスは次世代の化学工業の柱となる重要な技術分野である。さらに化学的な方法や遺伝子組換え技術等を用いて触媒を改良し、より効率的な物質生産プロセスの確立を目指す。

③ 微生物工学部門

天然生理活性物質はバイオサイエンスの発展と新規医薬品の開発において中心的な役割を果たす。自然界から新規微生物を探し出し、それが生産する生理活性物質の構造と活性を解明し、医薬品等への応用を目指す。

④ 生物有機化学部門

有機合成化学、物理化学、生化学などを取り入れた複合的な思考と技術により、医薬品となりうる生物活性物質の合理的な設計・合成および新機能性分子の創成を目指す。

⑤ 機能性食品工学部門

21世紀の超高齢化社会において、健康の維持・増進に繋がる機能性食品の開発はきわめて重要な研究課題である。実験動物や培養細胞を用いて、最新の遺伝子工学技術を駆使することにより、食品成分の生理作用メカニズムを解明する。

⑥ 植物機能工学部門

植物工学、生化学、有機化学、分子生物学、微生物学といった各分野の技術を複合的に用いて、植物が生産する有用物質の生合成機構と生理学的意義を解明するとともに、そういった基盤研究の成果を応用して、目的の有用物質を効率的に生産する技術開発に取り組む。

⑦ 応用生物情報学部門

生物情報学によって、ゲノムDNAの進化機構を解明し、それを基にしたゲノム設計を行う。設計されたゲノムDNAを細胞に導入する技術を確認し、デザインされた機能を持つ細胞（微生物）をつくる研究を行う。

⑧ 製薬化学工学部門

有機化学、プロセス化学、製剤学、高分子化学、材料化学、分析化学などを基礎とした医薬品の化学合成、製剤化および品質管理に関する研究を行う。

⑨ バイオ医薬品工学部門

生化学、分子生物学、遺伝子工学、薬物動態学、細胞工学、免疫学などを基礎とした抗体医薬品やホルモン製剤などのバイオ医薬品の製造および免疫や代謝を調節する医薬品の開発などの研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

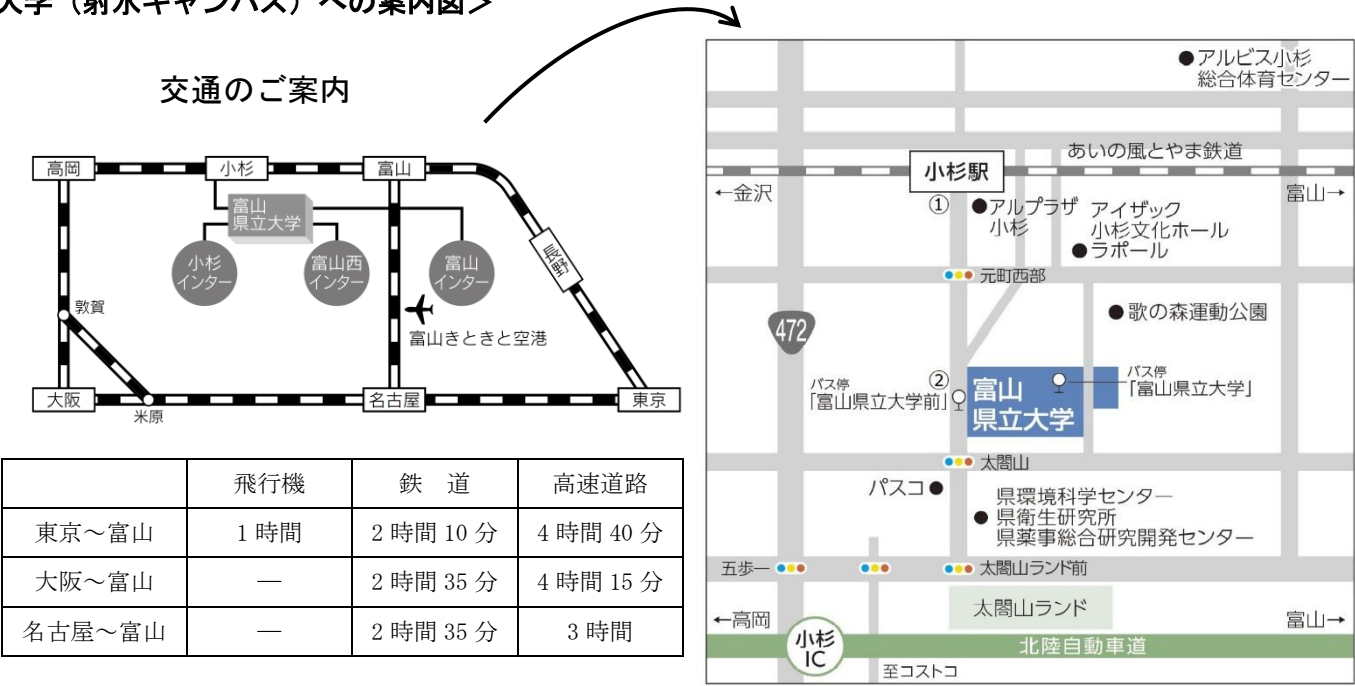
本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

Ⅱ 修了の要件

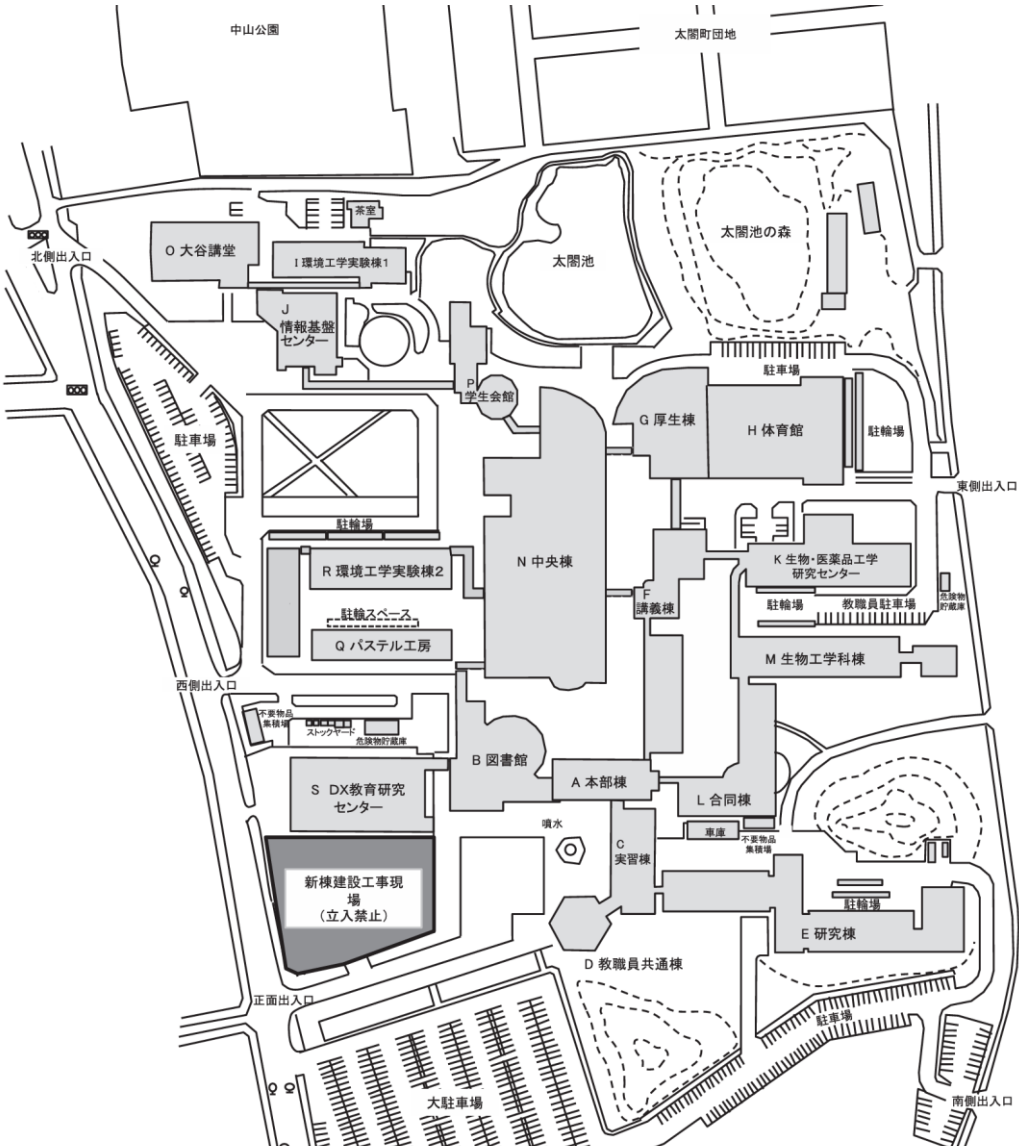
博士後期課程を修了するためには、3 年以上在学して当該期間中に 14 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

ただし、在学期間に関しては、工学研究科委員会において、優れた研究業績を上げた者と認めた場合には、大学院に 3 年（博士前期課程に 2 年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては 2 年を、博士前期課程の在学期間を短縮して当該課程を修了した者にあつては当該在学期間を含む）以上在学すれば足りるものとする。

＜大学（射水キャンパス）への案内図＞



＜建物見取図＞



◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

出願・受験・その他に関する問合せ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学事務局教務課学生募集係

T E L 0766-56-7500（代表） F A X 0766-56-6182